

注目のこの人に会いたい
PEOPLE
LIVE TALK



フィリップ・ハーパーさん

(43歳)

英国人杜氏

思い通りの酒を醸す

「外国人が酒造りと驚かれるけれど、僕にとっては普通のこと。いまは今年の造りがうまく行くことだけを考えています」と京丹後市久美浜町の酒造会社「木下酒造」の英国人杜氏フィリップ・ハーパーさんは言う。

1988年、語学教師として来日した。それまで日本についてはほとんど知らなかったという。そのフィリップさんが大阪の下町で初めて出あい、のめり込んだのが、最も日本らしい日本酒だった。

「とてもおいしくて種類が豊富で、次から次へと発見がありました」

地酒専門店に通い、利き酒会や酒蔵見学にも行くようになり、ついに酒造りを志すまでに。91年に奈良県の酒蔵に入り、下積み時代を経て、2001年には南部杜氏協会の「杜氏資格選考試験」に合格。07年、ベテラン杜氏を亡くし一時廃業も

考えていた同社に誘われて丹後に来た。

「蔵元と相談して方向性を決め、思い通りの酒を醸すのが杜氏の仕事。ここでは日本酒を熟成させ、旨みのあるどしりとした、“酒っぼい酒”を造っています」

今回で3度目の造り。代表銘柄「玉川」に加え、吟醸タイプや純米酒、蔵に住み着いた微生物を生かした独自の「自然仕込み」や無ろ過の製品など、伝統を守りつつ時代に合った酒造りを進めている。



木下酒造は1842年創業。こだわりの酒造りをする伝統の酒蔵として知られている。京丹後市久美浜町甲山1512 ☎ 0772-82-0071
<http://www.sake-tamagawa.com/>